



# ラムザ・デンタル通信

## LAMZA DENTAL SUPPORT

発行日：2014年2月1日

Vol.18

〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和2-33-5 立林ビル1F TEL/048-871-0800 FAX/048-871-0801

### 第十二回 口腔ケアセミナー開催のお知らせ

## 要介護高齢者への 食事支援と口腔ケア



日本大学歯学部  
植田耕一郎教授

ラムザ歯科サポート主催「第十二回口腔ケアセミナー」を開催する運びとなりました。今回は日本大学歯学部(摂食機能療法学)植田耕一郎教授をお迎えしての特別講演です。皆様のご参加をスタッフ一同心よりお待ちしております。

日時：平成26年3月9日(日)  
13:00～14:45

場所：川口フレンジア本館棟4階  
(JR川口駅東口徒歩1分)

定員：120名(先着・要予約)

<お問合せ先>

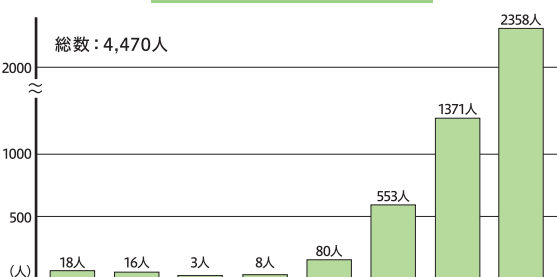
☎048-871-0800 (担当：細田)

左下記 FAX 申込欄に必要事項を記入し送信して下さい

## 窒息事故

2011年日本人の死因が脳血管疾患を抜いて肺炎が第3位になった事はご存じの方も多いいと思います。では、日本人の死因の第五位を占めていますか？答えは「不慮の事故」です。不慮の事故による死因をみると、2010年は「窒息」が9727人(過去10年で最悪)で、交通事故(7144人)や転倒・転落(7063人)を越えています。窒息事故による死亡者の年齢の大半は65歳以上の高齢者が占め、次に45～64歳、30～44歳と年齢に比例して多くなっています。一方、0～4歳の乳幼児の死亡も年間20～30人発生しています。窒息事故の原因の半数(4869件)が食品を誤って飲み込むこと(誤嚥(ごえん))によるもので、こちらも同様に過去最悪となっています。

平成18年食品による窒息死



機能の低下は誤嚥性肺炎だけではなく、窒息のリスクも高くなってしまうのです。

## 窒息事故の現状

内閣府食品安全委員会「食べ物による窒息事故を防ぐために」より

## おもしろい 歯・な・ろ・しい



### 二本三文???

無住という臨済宗の僧が著した仏教的説話集「沙石修」の中に「三文にて歯二つ」という面白い話があります。

奈良に、歯医者をやっている中国人がいました。けちなうえに欲張りで、能力は高いのですが、商売のことばかり考えている人が、虫歯をとってもらおうと、その中国人のもとへと訪ねていきました。歯医者、歯を1本とるには2文かかるとしていたのを、この男は「1本、1文で抜いてください」と言います。少ない金額なのでただで抜いてもいいのですが、いらつとしたので「絶対に1文では抜かない」と言いました。しばらく言い合っていました。歯医者が一方向に歯を抜こうとしなかったの「ならば3文で歯を2本抜いてください」と言ったら、虫歯ではない良好な歯を抜かせて3文を払った。男は値切つてしめしめと思つています

が、実は善い歯まで失い損をしたという、何とももったいない話です。欲は控えめに、歯は大切に!!



## 第12回 口腔ケアセミナー申込書

参加者名	(他 名)
勤務先名称	
ご連絡先	
職 種	

## 訪問嚥下内視鏡(VE)検査

訪問日が週2日になりました。

訪問日：火曜日(午後のみ)/木曜日

お問合せ・お申込み

☎048-871-0800  
ラムザ歯科 担当：相澤

FAX:048-871-0801 (担当：細田)